

フレンチマリーゴールド ボナンザ、デュランゴ、 ジェニー、ホットパック 各シリーズ

学名: *Tagetes patula*

種子粒数の目安: 325 から 370 粒/グラム

プラグ生産ステージ

培地

水はけがよく、ピート主体の新しい用土を使用。培地の pH は 6.2 から 6.5、また初期の培地の栄養分は中庸 (EC 値 0.75 mmhos/cm(2:1)以下)とする

播種

プラグトレイ: 288 穴あるいはそれよりもサイズの大きなトレイによる生産が可能である。播種時にはバーミキュライトで、普通の厚さで覆土する。

ステージ 1 - 発芽には 3、4 日要する

発芽温度: 21 から 22°C

光条件: 発芽時に光は不要

水分: 培地の水分はやや湿潤(level 4)を維持

湿度: 幼根が発生するまでは相対湿度を 95 から 97%に維持する

ステージ 2

温度: 18 から 22°C

光条件: ステージ 2 では、26,900 ルクス(2,500 f.c.)まで可能

水分: 培地の水分は、標準(level 3)からやや湿潤(level 4)の状態を保つ

肥料: レート 1(100ppm(N)以下、EC 値が 0.7ms/cm)で、リン酸分の低い硝酸態の肥料を与える

ステージ 3

温度: 18 から 21°C

光条件: 最大 26,900 ルクス(2,500 f.c.)まで可能

水分: ステージ 3 では、培地の水分を標準(level 3)に保つ

肥料: 濃度をレート 2(100-175ppm(N)、EC 値が 0.7-1.2ms/cm)に上げる。培地の pH は 5.8 から 6.2、また EC 値は 0.7-1.0ms/cm (1:2)で維持する

ステージ 4

温度: 16 から 20°C

光条件: 温度条件が適正であれば、最大 54,000 ルクス(5,000 f.c.)まで可能

水分: ステージ 3 と同様

肥料: ステージ 3 と同様

矮化处理剤(PGR):

プラグ育苗のステージでは概ね不要

※ プラグ苗をトレイに長く放置せず、適期に移植するよう十分に注意する

鉢上げから出荷まで

移植

いくぶん徒長した、フレンチマリーゴールドのプラグ苗の場合は、苗の第一節まで深植えすることが可能。

コンテナサイズ

カットパックないし 9cm ポット: 1 本植えが適当

10.5cm ポット: 原則、1 本植えが適当

15cm ポット、コンテナ: 3 本植えが適当

培地(用土)

水はけがよく、ピート主体の新しい用土を使用。培地の pH は 6.2 から 6.5、また初期の培地の栄養分は中庸とする。

温度

昼間: 15 から 21°C

夜間: 15 から 17°C

生育には最低 12°C以上の温度条件が必要である

光条件(照度)

温度が適正に維持されている場合は、できるだけ日照のレベルを高く維持する。

かん水

過湿や極端な乾燥を避け、むらの少ないかん水を行う。

肥料

移植後 1 週を経てから、リン酸分の低い硝酸態系の肥料をレート 2(100-175ppm(N)、EC 値が 0.7-1.2mS/cm)の濃度で与える。pH は 6.2 から 6.5 を、また EC 値は 1.0 から 1.5mS/cm の範囲とする。EC と pH が上記の範囲であれば、レート 1 (75-100ppm(N)、EC 値が 0.5-0.7mS/cm)の濃度の肥料で多頻度で与える設計でも可能

矮化剤(PGR)

矮化剤は、とくにジェニーやホットパックのようなコンパクトなシリーズについては、不要である。ボナンザとデュランゴに関しては、株の色をよりよく見せるための色付けとして、カットパックの場合は移植後 1 週で、また 15cm ポットの場合は 2 週後に、B ナイン(daminozide)を 2,500ppm 散布することも薦めている。

日長時間との関係

フレンチマリーゴールドは周年開花が可能な植物であるが、短期においては長日期よりもやや開花が早まる。

平均的な生産期間

播種から移植まで: 約 3 週(288 穴)

移植から出荷(開花)まで:

3 から 6 週(カットパック、9 から 10.5cm ポットなど)

5 から 5 週(15cm ポットに 3 本移植)

病虫害について

害虫: 育苗期の立枯れに注意する

害虫: アブラムシやハダニ、ホワイトフライ等が付きやすい

花壇定植や造園のついで

- 力強い分枝を作り、造園や花壇などですぐれたパフォーマンスが期待できます
- 日あたりのよい場所に定植しましょう
- 15 から 20cm の株間をとり、水はけのよい場所に定植する
- 植えつけ後の草丈
ボナンザ/デュランゴ: 25 から 30cm
ジェニー: 20 から 25cm
ホットパック: 15 から 18cm

注意点:

- 同品種を生産するにあたって、ここで示されている栽培情報は基本的な参考資料としてご利用ください。生産された植物は、気候条件や地理的な緯・経度、また作型の時期、ハウスの環境によって結果が異なることがあります
- 殺虫・殺菌剤、また矮化剤の使用についての記載はあくまでもガイドラインであり、必ず使用方法を十分にまた正しく読み、使用者の自らの責任のもとでそれに沿った正しい使用方法とるようにしましょう

注意点: EC 値(電気伝導度)は、ピート主体の北米の用土を算出の基準としているので、土を用いた配合では適合し得ない場合もあります。